

# 一西新聞

発行  
西尾市立  
一色西部小学校  
P T A  
編集  
PTA 文教委員会



「夢・目標に向かって」

PTA副会長

三矢 亮治

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。保護者のみなさまにおかれましても、感慨深い思いでこの時期を迎えられたことと思います。

卒業生のみなさんはこの一色西部小学校での六年間でたくさんのお話を学び、大切な友だちと出会えたことと思います。そして、四月から中学生として新しい生活が始まり、一色西部小学校の仲間だけではなく、他の小学校からも生徒が集まってくると思います。たくさんのお話があるでしょう。最初はみんな不安です。ぜひ新しく知り合った人に、積極的に声を掛けて、たくさんのお話を聞かせてほしいです。今日はみなさんに夢についてお話ししたいことがあります。大きくならなかったらやってみよう、なりたい姿、仕事など考えたことがあると思います。その気持ちをお忘れなくください。

例えばメジャーリーグで大活躍中の大谷選手は、小学校のころから海外で活躍して自分を思いえがいて、練習に励んでいたそうです。夢の実現に向けては何度も壁にぶつかり挫折と成功を繰り返して、今があるのだと思います。

みなさんに伝えたいのは、夢というより目標といったほうがいいのかもしま

せんが、大谷選手のように、夢はもっているほうが良いと思います。しかし、夢や目標がないからといってがっかりする必要はありません。

「どんなことでもいい」

好奇心を失わず、興味のあることに積極的に接していれば、いつか必ず、何かに出会えます。そのための時期は中学にはたくさんあります。勉強はもちろんですが、勉強するだけでなく本を読んだり、映画をみたり、スポーツしたり何事にも興味をもって、いろいろな経験を積んでください。そして一生懸命努力して身につけた財産は必ず生きます。

最後になりますが、先生方、保護者のみなさま、PTA活動にご協力いただきありがとうございます。



「栄光のジエリクル  
キャッツをめざして」

校長

稲垣 岳人

六十三名の六年生の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業を迎えるにあたり、六年間の出来事が走馬燈のように思い出されるのではないのでしょうか。ぴかぴかのランドセルを背負い、満開の桜の下を緊張しながら登校した一年生。あれから六年の年月が過ぎました。その中でも、やはり最高学年として取り組んだこの一年間は、特に印象深く心に残っているのではないのでしょうか。

運動会では、スローガン「みんなできろ自分の限界 勝利の道へと勝ち進め」のもと、若さあふれる活気ある演技で観ている人たちを魅了しました。全員で息を合わせて取り組んだ組み立て体操は、そのきびきびとした動きに感動しました。一人一人の視線、指先、隊形移動等規律正しい動きが印象的でした。最後の六生の満足した表情が思い起こされます。

「どんなに悲しくても、どんなにつらくても、微笑みを忘れちゃいけない」「人を思いやる心。さびしさや苦勞に耐えられる強い心。そして、いつも微笑みを忘れずに、前向きに生きていくことが大切」これは、学芸会「キャッツ」のせ



りふです。難しいミュージカルに挑戦しました。曲に合わせた動きや歌、そして、せりふ回し等感動的な劇でした。小学校を卒業して中学校に入學してからも、この劇のように、見せかけの美しさだけにとらわれず、相手を思いやる心や苦しんでも微笑みを忘れない強い心を忘れないでください。時には、困難なことや苦勞を経験することもあります。そんな時でも前を向いて、自分の人生を進んで行ってください。そして、自分だけの最高の栄光「ジエリクルキャッツ」を自分の手で勝ち取ってください。これからの人生を、一人の人間として立派に成長していくことを期待しています。

最後になりましたが、日頃より本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様、そして地域の皆様にはご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。これからも地域から愛され、信頼される学校をめざしていきたいと思います。

# 卒業特集

## 「ごきげんも輝ごと」

六年一組 担任 山崎 美希

「ご卒業おめでとうございませう。星は、自らの力で光を出しています。はるか遠く、何光年も離れたところで光を出し続けています。」

みなさんの、これからの長い人生において、楽しいことばかりではなく苦しいことやつらいことがたくさんあると思います。努力が報われなくて、悲しくなったり、嫌になったりすることもあるかもしれません。でも、たとえ、人には見えなくても、認められなくても、そんなときだからこそ、あきらめずに、ずっと光を出し続けてほしいです。必ず、だれかに、光が届く日が来ますから。

先生は、以前、山に登り、空いっぱい光る星を見たことがあります。すべての星が色とりどりに光り輝いていて、見ているだけで癒され、パワーがわいてきました。

級訓「流星 シヤイニングスターズ」この一年間、六年一組のみんなも、一人一人がしっかりと輝きました。全員が一つになったときには、とても大きな輝きになり、見事でした。そんなみんなに、先生は癒され、たくさんのパワーをもらい、とても幸せでした。明るい笑顔、元気な声、挑戦する心、協力し合いやり発言し勇氣、みんなの輝く姿、ずっと忘れません。本当にありがとう。

大好きなみんなが、いつまでも輝き続けることを願っています。



## 「未来へ向かって」

六年二組 担任 古久根 諒

「ご卒業おめでとうございませう。」

これからどういう人生を歩むのか、それは自分の心のもち方一つで変わります。何かしようとするとき、成功までの過程で様々な障害に出会うものです。失敗に立ち直れないほど挫折感を味わったり、自信がもたずに落ち込んだり、泣きたくなるほどつらい思いをしたりすることもあります。その時の考え方として、安易で楽な道を選ぶこともできるとしたらあなたはどうするか。そんな時は、ぜひ失敗を恐れず、つらく厳しい道を選ぶ勇氣をいつももってほしいです。たとえ失敗しても、それは次の行動のバネになります。失敗を経験すること、成功することの嬉しさがより理解できるでしょう。そして同じ失敗をしない工夫や努力こそ、これからの生きる力に変わります。失敗は嫌なものでも、恐れず、常に前向きで笑顔を忘れず、寂しさを苦しさ乗り越えていけたら、きっとあなたの人生は素晴らしいものになるでしょう。

今、卒業するあなたは何を思いますか。どういう未来を描いていますか。自分の未来は自分でつくる。そこに妥協や限界を自分でつくってはいけません。突き進むことをやめないでください。くじけそうになったとき、周りを頼ってください。君たちは一人じゃありません。みんなの活躍を心から願っています。

## 「よく頑張ったね進んで」

たんぽぽ 担任 加藤 しのぶ

「ご卒業おめでとうございませう。委員会、特別支援担任と、皆さんに関わってききました。気持ちよく仕事をしてくれる姿や、友達に優しく接してくれる姿をたくさん

見てきました。とても素晴らしいことだと思います。中学校では、よいと思うことは進んでやる。悪いと思うことはやらない。自分で考えて行動して下さい。中学校での活躍を楽しみにしています。

## 《六年一組》

将来の夢は、システムエンジニアになることです。自分でパソコンを作りたいです。 岩崎利信

将来の夢は、英語が話せるようになることです。そして、英語を話せることを生かした仕事につきたいです。岡田脩汰

将来の夢は、普通の会社員になることです。どの会社でもいいので真面目に働きたいです。 加藤巧太

将来の夢は、接骨院の先生になることです。ケガをしてお世話になったので、ぼくも役に立ちたいです。 川島魁輝

将来の夢は、ミハイルシューマツハのようなレーサーになることです。F1で日本人初優勝するぞ。 柴田秀真

将来の夢は、ゲーム会社に入ることにします。自分の作ったゲームで、たくさんの人たちを幸せにしたいです。 島森 優

将来の夢は、まだ決まっています。目の前の目標にむかっていきながら夢をさがしたいです。 鈴木樹慎

将来の夢は、ツールドフランスに出ることです。出場したら優勝するので見に来てください。 鈴木智大

将来の夢は、建築家になることです。お客様の希望や期待に応えられるような立派な建築家になりたいです。中川晴揮

将来の夢は、ゲーマーになることです。

これからたくさんゲームをして強くなりたいです。 中川莉玖

将来の夢は、お父さんの会社で働くことです。お父さんを楽にさせてあげてもらうと長生きしてもらいたいです。名倉悠貴

将来の夢は、元気に生きることです。長生きして、ずっと大好きなバスケットボールを続けたいです。 前田太一

将来の夢は、カーネーション栽培の仕事につくことです。品種改良をして多くの人に見てもらいたいです。 三矢陽斗

将来の夢は、教師になることです。子どもたちといっしょに遊んで、夢や希望をあたえたいです。 蓬田夏楓

将来の夢は、医師になることです。いろいろな病気を治してみんなに長生きしてほしいです。 渡邊英人

将来の夢は、看護師になることです。病気やけが、障がいなどで苦しんでいる人々を助けたいです。 荒川奏葉

将来の夢は、健康に生きることです。私は、健康になって毎日を楽しく過ごしていきたいです。 荒川さくら

将来の夢は、看護師になることです。病気の人をなくして、元気な人が増えるようにしたいです。 池田智絵

将来の夢は、自分に合った仕事につくことです。そのために、将来のことをしっかりと考えていきたいです。石川咲来

将来の夢は、すてきな大人になることです。すてきな大人になったら平和に生きていきたいです。 石動春葉

将来の夢は、保育士になることです。小さい子が大好きなので、お世話をしてあげたいです。 岩本ラリサ

将来の夢は、保育士になることです。

特技のピアノを生かして小さい子どもにも優しく接してあげたいです。木口綾乃

将来の夢は、ピアノの先生になることです。私が教えることで、ピアノが上手になってほしいからです。黒宮里琉

将来の夢は、弁護士になることです。

罪がない人が罪をつくぐなうことをなくしたいからです。小嶋美憂

将来の夢は、保育士になることです。

子どもたちを、笑顔いっぱいの子たちになるように、がんばります。榊原彩華

将来の夢は、縫製スタッフになることです。服を着た人全員がうれしい気持ちになれる服を作りたいです。中川奏愛来

将来の夢は、ペットショップの店員になることです。犬や猫など動物をお世話をするのが大好きです。中山蓮愛

将来の夢は、今までないことなどに挑戦することです。そして、前向きに生きていきたいです。沼田呼杏

将来の夢は、ダンサーになることです。いろいろなアーティストのバックダンサーになりたいです。本田莉音

将来の夢は、CAになることです。英語をきれいに発音して、世界へはばきたいです。山田 凜

将来の夢は、花屋になることです。毎年、チューリップを植えます。みんなの家にも花を咲かせたいです。荒川早紀

### 《六年二組》

将来の夢は、宮大工です。技術をつけて、りっぱな建造物をたてて、その家にすみたいです。石野壱人

将来の夢は、普通の会社で働くサラリーマンになりたいです。お金がたくさんもらえるようにがんばります。犬塚智之

将来の夢は、サラリーマンです。今より勉強してなれるようにがんばりたいです。大橋翔和

将来の夢は、会社員になることです。

年収千万円以上を目標にしてがんばっていききたいと思います。長田昇大

将来の夢は、仕事について働くことです。しっかりと働いていい環境を作りたいです。神谷啓人

将来の夢は、お金もちになりたいです。みんなといっしょにたくさんのお金を出を作りたいからです。辛島漢太

将来の夢は、司書さんになることです。本のことで迷っていたら、ぜひよく聞いてください。倉内俊輔

将来の夢は、いろいろな動物を飼いたいです。そのためにちゃんと働いて、お金をためるようにしたいです。鈴木瑛斗

将来の夢は、車関係の会社で働くことです。きちんとつくって故障をへらしていききたいと思います。高須啓申

将来の夢は、野良犬や猫を保護できるようになれたいです。生き物を大事にしていきたい。高須大河

将来の夢は、普通の会社で働くサラリーマンです。お金をもらって良い家に住みたいです。高須悠人

将来の夢は、寿司職人になることです。この世界に寿司をひろめておもしろいといってもらいたいです。瀧澤龍誠

将来の夢は、サラリーマンになって、自分とペットを養うことです。親にたよ

らずりっぱな大人になる。辻林 尽

将来の夢は、消防士になることです。この世から火事や、爆発などをこの手で止めたいです。福嶋勝勇

将来の夢は、ふつうの会社員です。しっかりと働いて、暮らしていくことができたいです。三矢恒輝

将来の夢は、大工になることです。じようぶで住みごちがいい家を作りたいです。若枝龍輝

将来の夢は、保育士になることです。

保育士になって、小さな子の夢と笑顔をたくさん増やしたいです。天野百花

将来の夢は、水族館で働くことです。水族館の生き物や来てくれた人を笑顔にします。遊びに来てください。今村優月

将来の夢は、動物に関わる仕事につきたいです。一つでも命を落とさないようにがんばりたいです。大堀佑菜

将来の夢は、ペットショップで働くことです。動物のことなら何でも聞いてください。神谷さつき

将来の夢は、じゆう医師です。すぐく難しいけれどがんばって夢を叶えて充実させたいです。川上侑友

将来の夢は、すてきなお母さんになりたいです。子どもを産んで幸せな家庭を作りたいです。榊原朔羅

将来の夢は、ペットショップで働くことです。動物の命をそまつにせず、大切にしてください。榊原みなみ

将来の夢は、教師になることです。人に何かを教えることが好きなので、夢に向かってがんばりたいです。高柳友惟

将来の夢は、美容師になることです。

お客さんに喜んでもらえるような美容師になりたいです。田中万智

将来の夢は、お母さんになることです。すてきな大人になりたいです。がんばります。千葉愛莉

将来の夢は、保育士になることです。小さい子のお世話なら私に任せてください。早川夢乃

将来の夢は、体育専門の教師です。夢を叶えられるように、たくさん学び努力してがんばります。藤井さくら

将来の夢は、通訳士になりたいです。英語をたくさん話して外国人の人達の英語を訳したいです。堀内菜々

将来の夢は、パン職人になることです。パン職人になっておいしいパンをたくさん作りたいです。水野純菜

将来の夢は、看護師になることです。人の命を助ける仕事をして、人を笑顔にさせたいです。山田陽菜

将来の夢は、いい大学に入って立派な大人になりたいです。そのためにたくさん勉強をして会社で働きたい。浜田瞳



在校生から  
卒業生へのメッセージ

「たのし〜おも〜出」

一年二組 伊藤 範乃

わたしは、六年生のおねえさんと休みじかにたくさんあそびました。おにごっこをしたときに、おねえさんとおにになりました。

「つぎは、あつちにいこう」と、いいながらいっしょにおいかけてました。あそんだあとは、いつも「たのしかったね」と、いってバイバイをして、つぎにあそぶのがたのしみでした。ろうかであうと名まえをよんでくれて、わたしは、うれしくて手をふりました。おねえさんとあそんだことはたのしいおもいでです。いままでもありがとう。



「ありがとう、六年生」

二年一組 加藤 凜

わたしがいちばん心にのこっているのは、学校のためにあいさつうんどうやそうじをしてくれていた六年生のすがたです。六年生のおかげで、学校が明るくなりました。

こまっけているとき、いつもやさしくことばをかけてくれたのも六年生でした。わたしも、いつかそんな六年生になりたいです。

中学校に行っても、わたしたちのことをわすれないで、元気ががんばってください。

「ありがとう、六年生」

三年一組 赤羽 舞

この三年間で、六年生のいいところにたくさんふれてきました。

運動会での組立て体そうでは、六年生の心が一つになったことを感じ、すばらしかったです。

また、学芸会では、せいいつぱいがんばっているすがたを見て、かっこいいと思いました。とくに、歌声にはうっとりしました。がんばることのかっこよさを教えてくれました。

わたしたちも、六年生が安心して中学校生活を送れるようにがんばります。ありがとう、ございました。

「すてきな六年生」

四年二組 倉内 優奈

私は、四年生になってから、「六年生はすてきな」と思うしゅんかんに、たくさん出会いました。

学校の中で会うたびに声をかけて楽しませてくれるのは、やさしい六年生でした。委員会のときには、下級生を気づかってくれて、「こうしたら」と、アドバイスをくれた六年生。何かをするたび

に、「ありがとう」とはげましてくれたことを覚えています。「ありがとう」という言葉はすてきなと感じました。六年生が卒業してしまうのはさみしいけれど、「ありがとう」という言葉大切にしながら、低学年の子の手本になれるようにがんばりたいです。

「優しくありがとう」

五年二組 三矢 愛奈

ご卒業おめでとう、ございます。

六年生のみなさんは、私たちを支え、手本となってくださいました。私が一年生のとき、運動場で転んでしまい「だいたいようぶ」と優しく接してくれたことを今でも覚えています。委員会では、それぞれの役割に責任をもち、率先して行動する姿にあこがれました。運営委員で行っているあいさつフェスティバルは、私たちが引きつぎ、西部小をあいさつでさらにもり上げていきたいです。

学芸会の「CAT」では、みなさんの気持ちのこもったセリフや演技に、とても感動しました。今年の学芸会では、みなさんのようなすばらしい演技をしたいと思えます。

これからは、みなさんの姿に近づけるよういろいろなことにチャレンジし、思いやりをもって過ごしていきたいです。優しさをありがとう、ございました。

優しさをありがとう、ございました。



6年2組 級訓 「トランプ」



6年1組 級訓 「流星」

資源回収のお礼

二月二日実施

◎資源回収収益金39,170円  
◎資源回収報奨金67,170円  
ご協力ありがとうございました。

来年度の資源回収は、

第一回 六月 一日(土)

第二回 九月二十八日(土)

第三回 二月 一日(土)

に予定しています。よろしくお願い致します。